

be 動詞 肯定文

be 動詞・・・「～です。～があります。～います。」などの意味を表す動詞で、

am, are, is のことをさします。be 動詞は、主語によって使い分けます。

主語(人)	be 動詞
I (私)	am
You (あなた、あなた達)	are
We (私達)	are
They (彼ら・彼女ら)	
She (彼女)	is
He (彼)	

主語(物)	be 動詞
This (これ)	is
That (あれ)	
It (それ)	
These (これら)	are
Those (あれら)	
They (それら)	

* 基本的に、主語が 1 人(1 つ)の場合は **is**、主語が 2 人以上(二つ以上)の場合は **are** と覚えましょう。ただし、**I** と **You** は特別です。

これらの中には短縮して書き表すことができるものがあります。

それぞれどうなるのか見てみましょう。

I am ⇒ I'm

she is ⇒ she's

you are ⇒ you're

he is ⇒ he's

we are ⇒ we're

that is ⇒ that's

they are ⇒ they're

it is ⇒ it's

this is, these are, those are

の短縮形はありません。

ここにあげたものはいわゆる代名詞と呼ばれるものです。それ以外の名詞が主語にくる場合はそれを代名詞に置き換えて考えましょう。

例えば・・・

Tom が主語の場合・・・ Tom ⇒ he に置き換えられ、be 動詞は is になります。

I and you が主語の場合・・・ I and you ⇒ we と置き換えられ、be 動詞は are になります。

では実際に文章にして見てみましょう。

例文)

I am a teacher. 私は先生です。

They are beautiful. 彼ら(それら)は美しい。